

第54回藤野地区まちづくり会議（全体会）開催結果

日 時 平成30年1月16日（火） 19:00～20:40
場 所 藤野総合事務所4階会議室
出席委員数 18名出席（6名欠席）
傍 聴 者 0名

1 開 会 石橋副代表

2 挨 拶 森川代表

3 連絡事項

（1）県道76号改良促進協議会からのお知らせ

県道76号改良促進協議会より、協議会発足の経緯及び活動内容の報告があった。

4 議 題

（1）平成29年度地域活性化事業交付金の申請について

	交付年数	事業名	交付団体名
1	新規	自治会加入促進事業	藤野地区自治会連合会

委員からの意見なし

（2）次期まちづくり会議の委員について

事務局より、公募委員の募集を開始したこと及び団体推薦委員は、3月上旬に関係団体に推薦依頼を行うことについて報告を行った。

5 地域活動団体間の情報交換

（1）シュタイナー学園（高橋委員）

高橋委員（シュタイナー学園理事長）より、教育方針や取組等の説明があり、その後、情報交換が行われた。

委員からの主な意見及び発言者からの回答（○委員意見 発言者回答）

○児童、生徒が積極的に地域活動に参加してくれるので助かっている。それだけに、卒業後に進学や就職により転出してしまうのが心配である。

○児童、生徒が減ってきているが、どのような対応を考えているのか。

学校案内、都内の学園での体験、最近では取材も受け入れPRを行っている。

○在籍者のうち藤野地区に居住している人はどのくらいいるのか。

全体では約7割。1年生は全員居住している。

○カリキュラムで一般校との違いはどのようなものか。

自ら考えることに力を入れている。スポーツや大学受験に対しては少し弱い。

○学園のことを解かっている人が少ない。自治会の総会等で話をしてもらえないか。

時間をいただけるのであれば実施したい。

○卒業生が親になった時に、自分の子供を入学させたいと考えているか。

入学させた人もいる。また、卒業後教師となって学園に帰ってくる人もいる。

○12年生の一貫教育のため、子供の意志は反映されるのか。

反映されていると考えている。スポーツへの取組等、目標をかなえるために転校していく人もいる。

6 その他

・子育て部会、環境部会より、活動報告があった。

・事務局より、「相模原市安全に安心して自転車を利用しようよ条例」が、平成29年12月25日に施行した報告を行った。

7 閉 会 石橋副代表

以 上